



発行所  
 社会福祉 長野県身体障害者  
 法人福祉協会  
 長野市中御所岡田98-1  
 TEL 026 (228) 0317  
 mail: info@nagasi.n.sakura.ne.jp  
 編集発行人 小林和夫



県身障協バッチ

# 障がいがある人もない人も

## 共にいきる社会づくり

長野県健康福祉部長 福田 雄一



障がいを理由とする差別の解消については、障害者差別解消法の施行を契機

として、長野県でも、障がい者差別解消推進員の配置や、県民への啓発活動等に取り組んでまいりましたが、その後も障がいを理由とする生きづらさを感じる当事者の声が多く寄せられました。

このため、全ての県民が、障がいの有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら、支え合い、活かし合う社会の実現を目指すため、「障がいのある人もない人も共に生きる長野県づくり条例」を本年3月に制定し、同年4月1日付けで一部の規定を除き施行しました。

この条例では、基本的な人権の尊重、社会参加の推進、情報コミュニケーションのバリアフリーなどを基本理念とし、県の責務並びに県民及び事業者

の役割を定め、障がいの自立と社会参加に向けて県が取り組むべき11の施策分野の方向性を定めました。なお、紛争解決のための第三者機関の設置、事業者による合理的配慮の義務化等は完全施行の本年10月1日からとなります。

また、この条例が目指す共生社会づくりを進めるため、令和4年度は、事業者の合理的配慮を促すための優良事業者認定制度の創設、県民意識の醸成を図るための県民フォーラムや全国最大規模でのボッチャ競技大会の開催、共生社会について学校で楽しく学ぶ「パラ学」の拡充、障がい者芸術文化活動支援センターの設置等に取り組んでまいります。

さらに、この条例に基づく取組として、本年4月、県庁内に医療的ケア児等支援センターを設置しました。医療的ケア児とその家族等に対する相談体制の整備や支援人材の確保・養成などを進めてまいります。

# 令和4年度事業計画

### 1 相談員等の研修等

相談員の資質向上に向けて、障害者施策・相談支援等の研修会等を開催します。

### 2 身体障害者の福祉に関する啓発活動

(1) 「第72回長野県身体障害者福祉大会」の開催  
令和4年9月9日(金) 千曲市

更埴文化会館にて開催し、障害者の社会参加の促進と会員間の連携・組織強化を図ります。

また、この福祉大会において、理事長表彰を行います。

### (2) 機関紙の発行

本会の機関紙「こころの友」を年2回発行

### (3) ホームページの充実

長野県から委託を受け「長野県障がい者社会参加推進センター」の運営を行い、障害者福祉団体と連携し、障害者の社会参加促進を図ります。

### 3 社会参加促進事業等の推進

また、「長野県障がい者社会参加推進センター」のホームページの運営、全国障害者総合福祉センターが主催する書道、写真コンテストの周知と参加を促進します。

また、「長野県障がい者社会参加推進協議会」の

### 開催

障害6団体の代表による協議会を開催し、各団体の要望を知事との懇談で伝えます。

### (3) 障害者福祉団体地域連絡会議の開催

障害者の自立と社会参加を推進するため、県内4ブロックで開催します。

### 4 協会事業の推進

(1) スポーツ大会・文化芸術祭への参加

ア スポーツ大会への参加  
県及び公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会等が主催する各種スポーツ大会に係る情報の周知と参加を促進します。

イ 長野県障がい者文化芸術祭への参加  
「長野県障がい者文化芸術祭inながの」(長野市サンアップルで令和4年9月24・25日に開催予定)に積極的に参加することにより、障害者の社会参加を促進します

### (2) 上田点字図書館の運営

視覚障害者の福祉向上を図るため、上田点字図書館の運営と利用者へのサービスの充実を努めます。

### (3) ブロック会議への助成

各ブロック単位の会議・活動に

(2) 障がい者社会参加推進協議会の



- (4) 対し、郡市協会の結束と組織の強化を図るため助成します。
- (4) 健康教室への助成
  - ・ 会員の健康の維持・増進を図るため、女性部が主体となって運営する健康教室の開催経費を助成します。
- (5) 関係団体との連携
  - ・ 本会を構成する県視覚障害者福祉協会及び県聴覚障害者協会と連携を密にし、協会事業の推進を図っていきます。
- (6) 収益事業の促進
  - ・ 県及び郡市協会活動の資金とするため、会員をはじめ地域の皆様の協力を得て、日身連収益事業所の収益事業を一層促進します。
- 5 大会・研修会等への参加
  - ・ 日身連・中央社会参加推進センター・日本障害者フォーラム(JDF)等が主催の大会・研修会等へ参加し、協会活動に生かし、会員に情報提供します。
- 6 行政への要望活動の強化
  - ・ 会員の声を集約し、障害者差別を解消するための条例の確実な実施等、障害者施策の充実について、長野県へ要望していきます。

### 知事懇談

令和3年度の知事と障害6団体との懇談は、コロナ禍の折、一堂に会することが出来ませんでした。要望はしっかり提出しました。内容は左記のとおりです。

- ・ 実効性のある差別解消のための条例の早期制定（共通）
- ・ 長野県社会福祉総合センター（仮称）の早期再建（共通）
- ・ 市町村ごとの身体障害者相談員の設置（県身体障害者福祉協会）
- ・ 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律に障害当事者の意見を反映（県視覚障害者福祉協会）
- ・ 医療等に対応できるグループホームの容易な設置、運営（県肢体不自由児者父母の会連合会）
- ・ 困りごと相談、悩みごと相談ができる専門の電話窓口の設置（県肢体不自由児者父母の会連合会）
- ・ 感染症流行時における知的障がい者の居場所の確保（県手をつなぐ育成会）
- ・ 精神疾患をお持ちの方の「人権擁護」を進めるため、偏見と差別の除去の取り組み（県精神保健福祉会連合会）
- ・ 疾患の基本の「基本知識の普及（対話の仕方・対応の仕方）」（県精神保健福祉会連合会）

## 令和4年度 資金収支予算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

勘定科目		予算額	
事業活動による収支	収入	事業収入	23,389,000
		分担金収入	2,202,000
		その他の収入	10,000
		受取利息配当金収入	51,000
		事業活動収入計(1)	25,652,000
	支出	人件費支出	6,624,000
		事業費支出	18,909,000
事務費支出		2,820,000	
事業活動支出計(2)	28,353,000		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 2,701,000		
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)		
	支出		
施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	収入		
	積立資産取崩収入	1,000,000	
	その他の活動収入計(7)	1,000,000	
支出			
その他の活動支出計(8)			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	1,000,000		
予備費支出(10)	140,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 1,841,000		
前期末支払資金残高(12)	2,226,000		
当期末支払資金残高(11)+(12)	385,000		

## 令和3年度 資金収支決算書

(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

勘定科目		決算額	
事業活動による収支	収入	事業収入	21,970,083
		収益事業収入	2,267,290
		分担金等収入	2,271,870
		賛助会費収入	40,000
		分担金収入	2,231,870
		その他の収益	0
		雑収入	0
	受取利息配当金収入	64,146	
	事業活動収入計(1)	26,573,389	
	支出	人件費支出	6,494,691
事業費支出		17,971,096	
事務費支出		1,298,162	
事業活動支出計(2)	25,763,949		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	809,440		
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)		
	支出		
施設整備等支出計(5)			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0
		事業区分間繰入金収入	1,557,994
		サービス区分間繰入金収入	109,795
	その他の活動収入計(7)	1,667,789	
	支出	事業区分間繰入金支出	1,557,994
		サービス区分間繰入金支出	109,795
		その他の活動支出計(8)	1,667,789
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0		
予備費支出(10)	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	809,440		
前期末支払資金残高(12)	5,300,922		
当期末支払資金残高(11)+(12)	6,110,362		

### 新聞を読んで

坂城町身障協会 梅原 昌晴

ロシアがウクライナ侵略をしました、これは、国連憲章違反だ。市民虐殺は許されない、たくさん死者、障害者がうまれている。世界中で物価高騰していて、私達の生活もメチャクチャにしている。政治は国民の生活を守れ、弱者は、大変こまっています。

ロシアは、今すぐウクライナから手をひけ。二十一世紀は戦争をなくして、日本の憲法9条を世界中にひろげる事を願います。

### コロナウイルス

拡大防止の中での協会の対応

高山村身障協会 小林 誠二

新型コロナウイルスの拡大防止に伴い、二年間諸活動が中止となると共に毎年四月に開催する総会もできず、協会員とのコミュニケーションや運営に関する意見交換も出来ない状況でした。

通常の年ならば全協会員83名に役員・連絡員が分担し「事業報告・決算書並びに次年度事業計画・予算書」と総会の記念品を配布しながら年会



## 県身障協会のホームページをリニューアルしました。

ログインURL

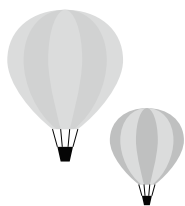
<https://nagasin.sakura.ne.jp>

メールアドレス

[info@nagasin.sakura.ne.jp](mailto:info@nagasin.sakura.ne.jp)



ホームページの内容等にご意見がありましたら、上記メールアドレスまでご連絡をお願いします。



費(千円)を頂いて来るのですが、令和二年度は年会費(五百円)に、令和三年度及び令和四年度は年会費ゼロと致しました。  
 昨年は写真の様な「コロナに負けない」という実用品(白いフェイスタオル二本入り)を渡し現状をお聞きして来ました。  
 今年は増額して(白いバスタオル一枚)を用意して、六月中に配布しました。  
 令和四年度はコロナウイルス拡大が減少し、事業活動が再開出来ることを願っています。



## 第72回長野県身体障害者福祉大会

日時 令和4年9月9日(金) 13:00～15:45  
 会場 信州の幸(めぐみ)あんずホール(更埴文化会館) 千曲市杭瀬下1-64  
 内容 ○講演 「川中島合戦に一騎打ちはあったか」  
 講師：長野県立美術館 特別館長 笹本 正治 氏  
 ○式典・宣言・決議

# 第25回長野県障がい者文化芸術祭

## 作品募集

9月24日(土) 25日(日)に「第25回長野県障がい者文化芸術祭inながの」が、サンアップル(長野市下駒沢)で開催される予定です。(実施内容が変更になる場合もあります)このための作品募集を次のとおり行っていますので奮って応募してください。

- 1 応募資格 県内に住所を有する障がいのある方
  - 2 部門 絵画 手芸 工芸 書道 写真 文芸
  - 3 応募点数 文芸部門を除くいずれかの部門で、個人作品1点、グループ作品1点
  - 4 応募期限 8月5日(金)
  - 5 応募先 市町村障がい福祉担当課
- 詳しいことは市町村障がい福祉担当課又は保健福祉事務所へ照会してください。
- ※作品展開催等は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更及び中止する場合があります。

## 文芸部門

- 1 応募資格 県内に住所を有する障がいのある方
  - 2 部門 短歌 俳句 自由詩 (400字以内)
- 作品テーマは自由

3 応募点数 1人3点以内

短歌、俳句、自由詩の中からどの組み合わせでも可。ただし自由詩は1人1点

4 応募方法 専用申込書に作品とその他必要事項を記入の上、郵送かファックスで

5 応募期限 8月31日(水)

6 送付先・問い合わせ先

長野県障がい者福祉センター内  
長野県障がい者文化芸術祭  
実行委員会事務局

Tel 026-295-3111  
Fax 026-295-3511  
〒381-0008  
長野市下駒沢586

## 川柳展

1 応募資格 県内に住所を有する方

2 応募規定

課題(テーマ)

「私の思い出」

「自由部門(自由吟)」

自作・未発表作品とし、各部門

1人1句まで

3 応募期限 文芸部門と同じ

4 応募方法など 作品は、メール・郵送・FAXにて受け付ける

1人1通、官製はがきは1枚に限る。(各部門1句以内)

送付先・問い合わせ先 文芸部門と同じ

## 事務局職員の紹介

令和四年度の長野県身障協事務局職員を紹介いたします。

昨年度同様、本年度もよろしくお願ひいたします。

事務局局長 有澤 昌翁(新任)

(事務局総括・法人運営、身体障害者福祉大会等)

事務局次長 原 佳正(新任)

(シパング倶楽部・相談員研修・機関紙等)

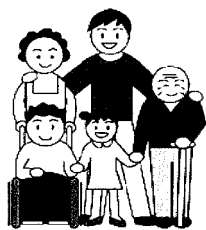
職員 内山さおり

(会計経理・予算決算・監査・収益事業等)

顧問 池田 義久(新任)

## 収益事業にご理解とご協力を

日身連事業所は、各町内会・自治会のご協力を得て、回覧カタログによる収益事業と、皆様の福祉会からの「お茶」販売で県身障協と地元福祉会の財源確保のお手伝いをさせて頂いております。宜しくお願い致します。



### 日身連収益事業所

東京都渋谷区代々木5-57-6  
所長 佐藤 宏  
フリーダイヤル 0120-450-450

## 障がいのある方々と共に成長し 社会に貢献していきます

### 業 務 内 容

- 印刷 広報誌/記念誌/自費出版/文集/チラシ・パンフレット など
- 縫製 被服/のぼり旗/バッグ/帽子/各種防災用品 など
- アクアリウム メンテナンス付き観賞魚水槽のリース



社会福祉法人 **ながのコロニー**  
指定就労継続支援(A型) 事業所 **長野福祉工場**  
〒381-8580 長野市徳間1443 TEL 026-296-1411  
http://nagano-colony.or.jp

## あ と が き

あつという間にさわやかな初夏の季節も過ぎ去り、じりじりと肌を刺す日差し夏の到来です。いまだに終息しないコロナ禍と、ロシアのウクライナ侵攻で心が休まらない日々ですが、何とか平穏な日々が戻ってくるように!! と心から祈る毎日です。

編集委員長 丸山 美栄子

